

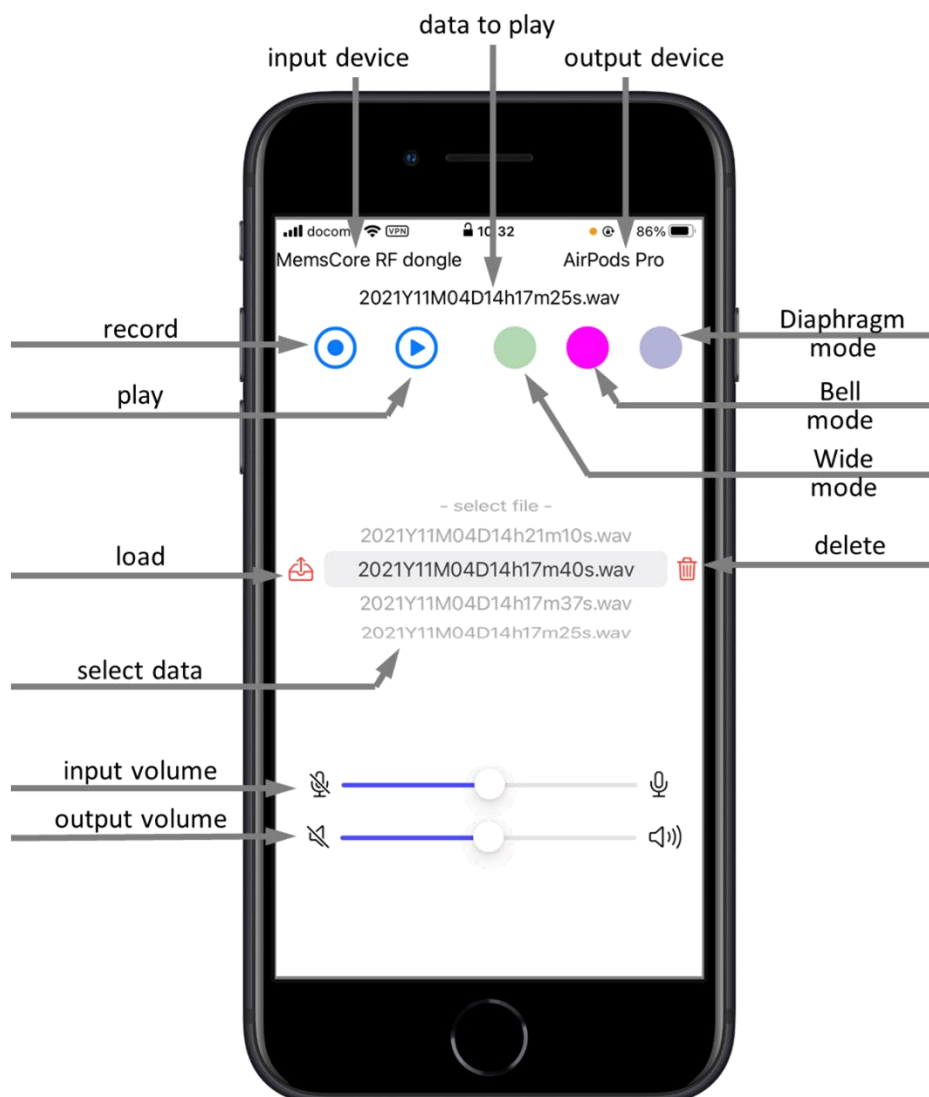
iOS電子聴診器ユーティリティ Bodyphone



Bodyphone は iOS (iPhone, iPad, iPod touch) 端末での電子聴診器の使用をアシストするアプリです。
本体アプリは録音・再生・フィルターの基本機能のみを持っています。

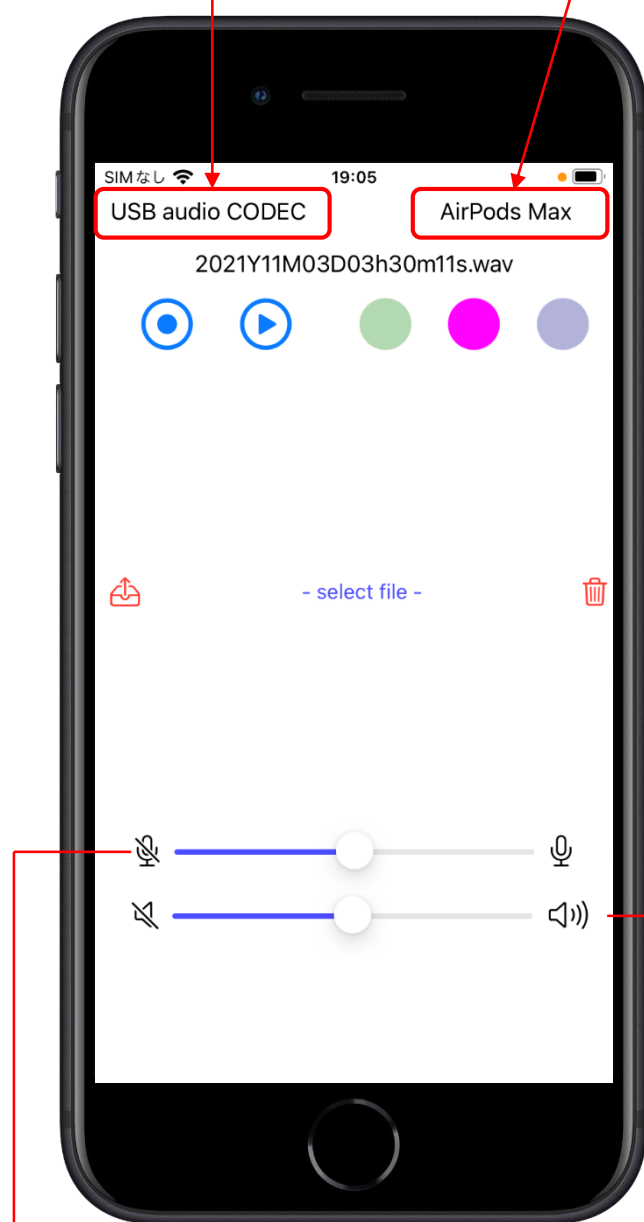
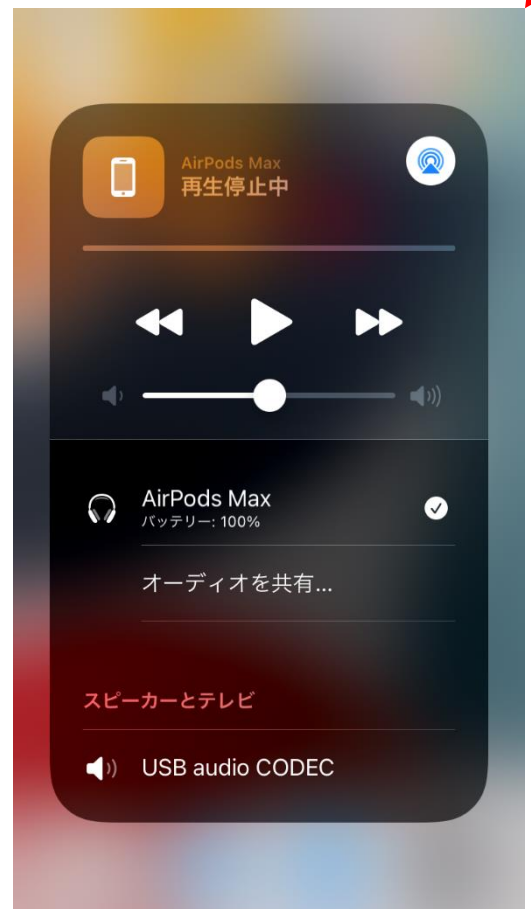
バックグラウンドで動作しますので、他のアプリからの音とミキシングしながら聴いたり、波形表示アプリを用いて音声を波形としてプロットすることができます。

出力は他のデバイスに切り替えられますので、例えば Bluetooth ヘッドホンで聴くことができます。



入力が USB audio CODEC になっていることを確認してください

出力は Control Center から切り替えてください



入力レベル: 大き過ぎると音が割れます

出力レベル: 最大は本体の音量です
音量を大きくしたい場合には本体の音量も
あげてください

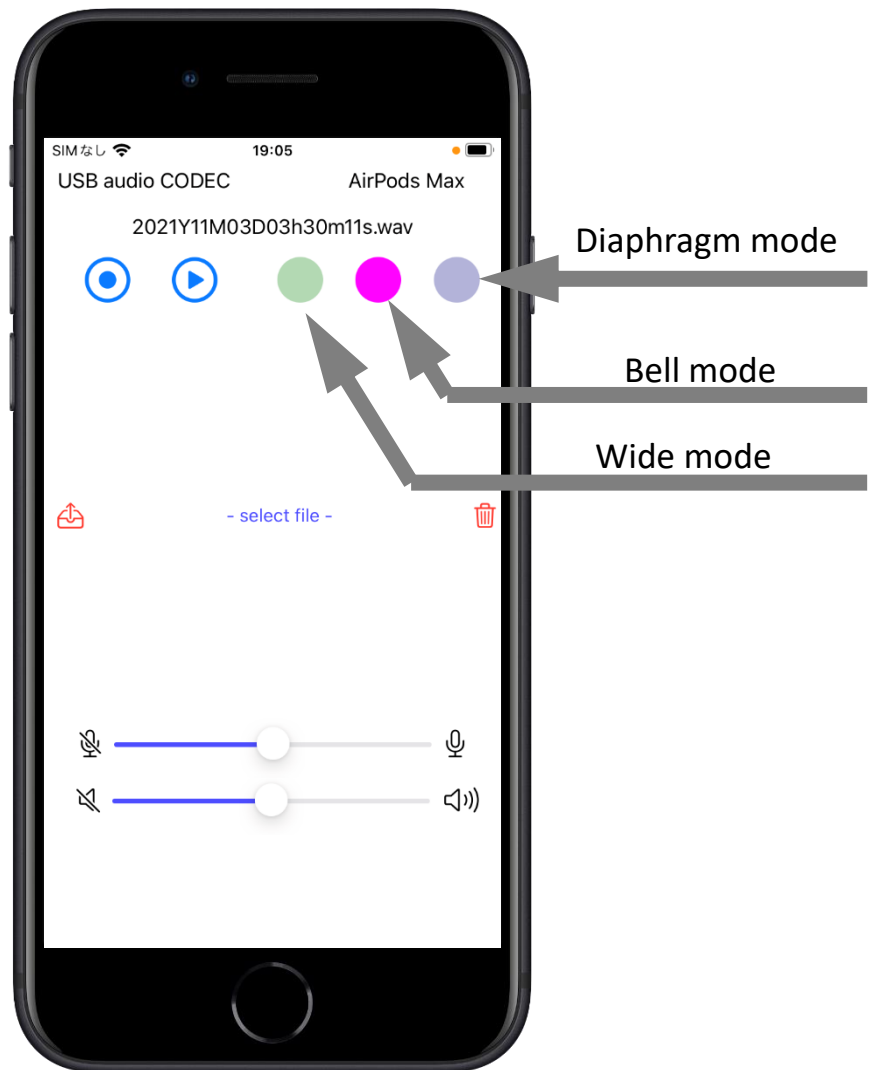
注) 音量やオーディオ・デバイス選択等、本体に備わっている機能は、アップルポリシーにより、アプリ内で変更できませんので、本体の機能(音量ボタン、Control Center)から設定してください。

聴診音のモードを切り替えることができます。
心音はベルモード、肺音・腸音はダイヤフラムモードで聞きやすくなります。

モード1(ワイドモード) 緑: 20～2000Hzの周波数帯域が強調されます。

モード2(ベルモード) ピンク: 20～100Hzの低い周波数帯域が強調されます。

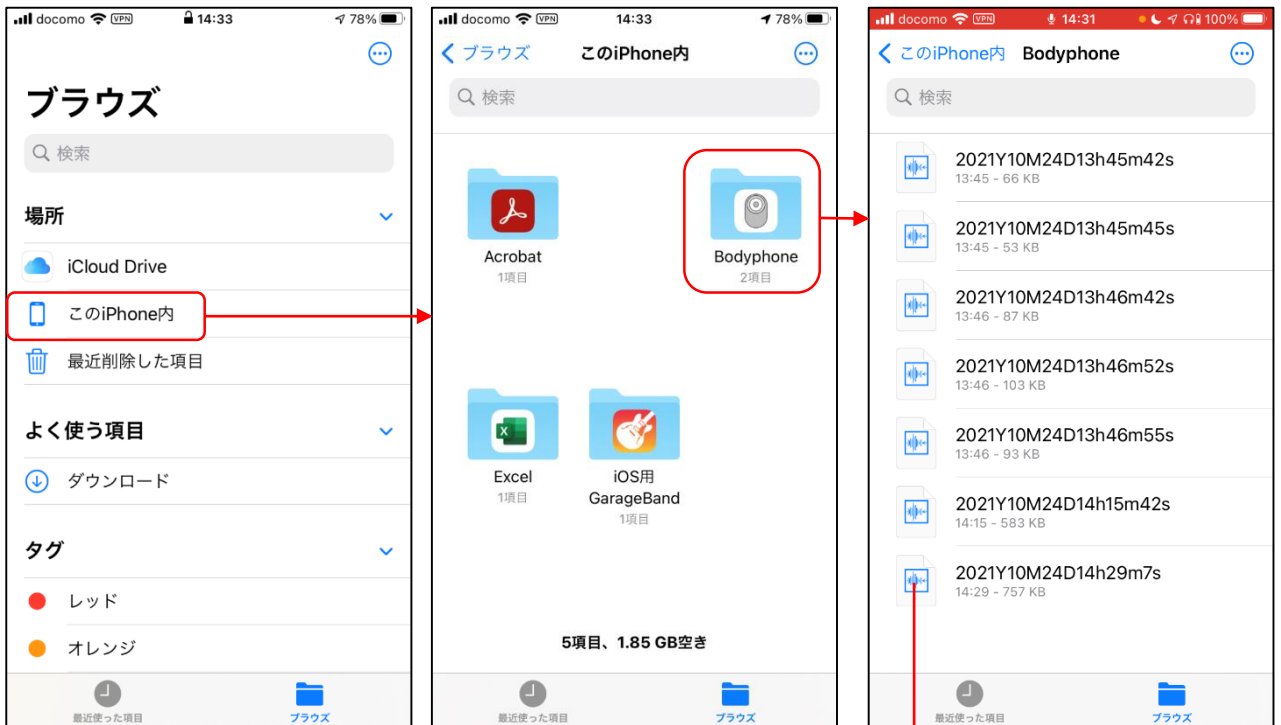
モード3(ダイヤフラムモード) 青: 200～2000Hzの高い周波数帯域が強調されます。



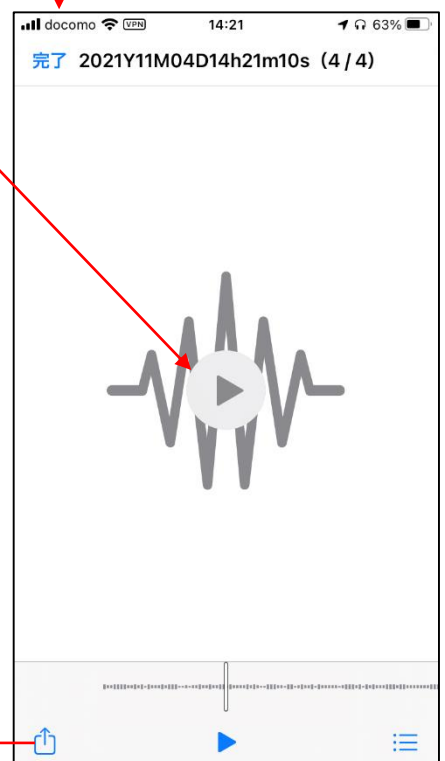
録音した音声は[ファイル]アプリケーションで開くことができます。
[ファイル]アプリケーションの機能で、ファイルを転送したり、メールで送ったり、音を聴くことができます。



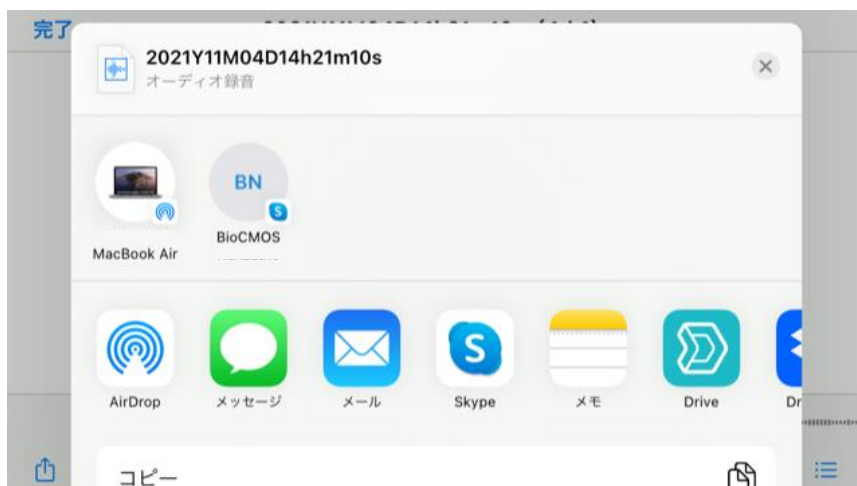
[ブラウズ]の[このiPhone内]→[Bodyphone]のフォルダーに録音ファイルがあります。



クリックしてフィルターを通さない生の音を再生できます。



Webex, Line, Skype, SNS 等にファイル送付したり、Dropbox 等に保存したり、メールで送ることができます。



アプリを閉じると画面上部に次のメッセージが出て、バックグラウンドで動作していることを示しています。他のアプリを開いてそのアプリからの音とミキシングして聴くことができます。

🔊 タッチしてBodyphoneに戻る

Skype^{*)} 等と連携したり、「Spectrogram Pro」等のアプリで波形をプロットすることができます。

^{*)} **Skype等でビデオチャットができるのは USB-C を備えたiPad のみです**。Lightning の機種ではできません。YouTube や音楽アプリとのミキシングは可能です。

バックグラウンドの動作を止めるにはアプリを終了してください。終了方法は「iPhone や iPod touch で App を終了する方法」で検索してください。

初期状態により動作しないことがあります但那場合にはアプリを終了して起動してください。

Spectrogram Pro
でのプロット例

